

ハイブリッド形式コンベンション開催助成制度のご案内

仙台市で開催される現地参加と Web 経由のオンライン参加を組み合わせたハイブリッド形式のコンベンションを対象に、開催経費の一部を助成します。

1. 助成対象会議、および助成額

下表のいずれかに適合するハイブリッド形式コンベンションに、対象経費の範囲内で 30 万円を上限として助成します。但し、オンライン参加がオンデマンド配信のみの会議は対象外とします。

参加者総数	現地参加者数	その他条件
100 人以上	外国人 10 人以上	参加国数が日本を含む 3 カ国以上
	県外から 50 人以上	全国規模(参加対象地域の範囲が東北地域を超える)以上のもの

※参加者総数とは、現地参加およびオンライン参加を合わせた参加者数。

※外国人とは、日本国外に居住するもの。

2. 助成対象経費

オンライン配信に係る経費(カメラ、マイク、スイッチャーの機材や回線使用料等の運営機材費、それらに係る専門技術員等の外注費、配信データ登録・編集費、視聴・配信システム構築・利用費等のオンライン開催に必要な経費)

但し、原則として仙台市内もしくは宮城県内の事業者に手配を行うものとし、機材購入のための経費は除外します。

3. 助成対象要件

助成の対象とするハイブリッド形式コンベンションは、次に掲げる各号すべての条件を満たすものとします。

- 主たる現地会場が仙台市内であること。
- 参加者数、ならびに参加対象範囲が1項の条件に適合すること。
- 現地開催の会期が 2 日以上で、オンライン上で仙台市を PR すること。
- 資金計画、主催団体の組織が明確であり、適切に運営されていること。
- 営利を目的としないものであること。
- 主催団体が国、又は地方公共団体以外の、公益目的に資する団体であること。
- 特定の企業、政治団体若しくは宗教団体等の宣伝目的、又はこれらの団体に対する特定の便宜供与の恐れが生じないものであること。
- 産業、経済の振興、又は学術、芸術、文化の振興に寄与するものであること。
- 仙台市、又はその関係諸団体から当該年度内において助成を受けていないもの、また受ける見込みがないものであること。
(コンベンション開催助成を除く)
- 暴力団等との関係を有していないものであること。

～確認事項～

- 参加人数の大幅な減少等、報告内容が申請書記載内容と異なる場合や、収支の状況によって交付決定通知書記載の額から減少すること、または交付対象外となることがあります。上記 3.助成対象の条件のいずれかを満たさない事由が発生した場合は、辞退届を提出いただきますのでご注意ください。
- 参加者数は参加者名簿により確認します。名簿の必須記載事項は、参加者の氏名及び主な居住地(日本国内の場合は都道府県名/海外は国名)です。氏名は漢字、平仮名、アルファベットのいずれかで明記してください。名簿の様式は問いません。

